

教材名	言葉の指示理解練習セット		
指導の形態	国語	ねらい	・教師が指示した言葉やカードを見て、指示された内容通り行動する。

### 【写真】



### 指導方法

- ① 教師は3種類のカード（①何を、何で ②どこ、何に ③何を）を使いながら、言葉で指示をする。
- ② 生徒は、カードに描かれた絵をヒントに指示された行動を行う。
- ③ 教師は、いろいろな組み合わせをしながら、繰り返して指示を行う。
- ④ 次第にカードを減らし、言葉だけで指示するようにする。

### 備考

- ・初めは、日常生活上で使用している様々な物（歯ブラシ、コップ、えんぴつ、お金等）から始めるとスムーズに活動できる。
- ・3語文以上になると指示された内容を理解することが難しい児童・生徒でも、カードをヒントに行動につなげることができるようになる。カードを減らす際は、言葉だけでも通じる単語から減らしていくと良い。最後の動作（上記③）のカードで行動がいろいろ変化するので、傾向的には③のカードは、最後に減らすと良い。